

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	伊丹市立笹原小学校 主幹教諭 溝口 聡	研究グループ名 (理科クラブ研究会)
-----------------	------------------------	-------------------------

研究テーマ分類番号(1)

(1)研究テーマ	
児童が理科に興味関心を持ち、意欲的に実験や観察に取り組めるような教材や指導方法について研究する。	
(2)研究経過及び具体的な取組	
6月30日	<p>教材研究・教具づくり 「綿菓子づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所：伊丹市立総合教育センター ・内 容：空き缶の側面に穴を開け、缶の中央にスポーク、手動扇風機のモーター等を取り付けて綿菓子作り機を製作した。 ・講 師：元小学校長 ・成果と課題：穴を開ける間隔、回転にぶれない構造、綿菓子を作成する際の安全面での配慮などがわかった。1回の砂糖の量や続けて作成するときの工夫を考える必要がある。
7月31日	<p>教材研究・教具づくり 「ドライアイスを使って」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所：伊丹市立総合教育センター ・内 容：ドライアイスを袋に入れて膨らませる、ドライアイスの上にスプーンを置いて振動させる、ドライアイスを水槽に入れ、ろうそくの火を入れたり、シャボン玉を膨らませたりする実験方法を検討した。 ・講 師：元小学校長 ・成果と課題：ドライアイスの特性を理解する実験の方法がわかった。空気との重さを比べる簡単な方法を工夫する必要がある。
8月31日	<p>教材研究・観察 「水中の小さな生き物の観察」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所：伊丹市立総合教育センター ・内 容：「チリメンモンスター(チリメンジャコの中に入っている小さな生き物)」の絵本や「モンスターカード」に魚やエビ、カニの水生生物を貼りつけるなど、子どもの興味を引く教材開発と、昆陽池公園のプランクトンの採取計画を立案した。 ・講 師：元小学校長 ・成 果：仕分けしていないチリメンジャコの中から多種類の水生生物を探ることができた。
9月 8日	<p>教材研究・観察 「アマミナナフシの観察」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所：伊丹市立総合教育センター ・内 容：伊丹市昆虫館のアマミナナフシを実際に手にとり、体の特徴を調べたり、行動の観察をしたりする。「虫の顔」を正面から映した映像を

見て、目の特徴や顎などの特徴などからわかることをあげた。

- ・講 師：小学校主幹教諭
- ・成 果：虫のユニークな動きを引き出す状況設定について学習し、仕組みを知ることができた。

9月15日 教材研究・観察 「太陽の観察」

- ・場 所：伊丹市立総合教育センター
- ・内 容：天体望遠鏡でフィルターを通して観察する方法や投影板を用いた観察方法を体験した。
- ・講 師：伊丹市立こども文化科学館学芸員
- ・成 果：昼間の月や太陽の観察方法など、天体の分野で授業時間中に観察できる方法を知ることができた。

10月27日 教材研究・実験 「紫キャベツの絞り汁」

- ・場 所：伊丹市立総合教育センター
- ・内 容：卵パックのくぼみに紫キャベツの絞り汁を入れ、スポットでレモン汁、石けん水、炭酸水、砂糖水などを入れて変化を観察する実験をおこなった。
- ・講 師：元小学校長
- ・成 果：紫キャベツの絞り汁の採取方法、色の変化観察のための卵パックの使い方を学習し、新たな方法を知ることができた。

12月 教材研究・教具づくり 「生物と環境分野についての教材・教具の工夫」(予定)

1月 「1年間のまとめと反省」(予定)